

第45回官民競争入札等監理委員会 議事要旨

- 1 開催日時 平成21年2月25日(水) 17:45～19:30
 - 2 場 所 中央合同庁舎第4号館 12階 1214 特別会議室
 - 3 出席者
[委員] 落合委員長、本田委員長代理、逢見委員、小幡委員、樫谷委員、
小林委員、野原委員、前原委員、森委員、渡邊委員
[事務局] 藤岡内閣府審議官、佐久間事務局長、関参事官、森山参事官、
森丘参事官 他
 - 4 議 題
 - (1) 官民競争入札における入札関係書類の評価について
(永田町合同庁舎管理・運営業務)
 - (2) 公共サービス改革の過去3年間の評価と展望について
 - (3) スコアカードの作成について
-

1. 「官民競争入札における入札関係書類の評価について」は、これを審議するに当たり、落合委員長から、予定価格等の非開示情報が含まれていることから会議を非公開とし、後日、議事要旨を公開する旨の発言があり、各委員から了承を得た。

また、「公共サービス改革の過去3年間の評価と展望について」及び「スコアカードの作成について」の2つの議題を審議するに当たり、落合委員長から、委員同士による率直かつ自由な意見交換を確保するため会議を非公開とし、後日、議事要旨を公開する旨の発言があり、各委員から了承を得た。

2. 内閣府の永田町合同庁舎管理・運営業務の官民競争入札における入札関係書類の評価について、入札監理小委員会の樫谷主査から審議結果の報告がなされ、監理委員会により了承された。

3. 各委員より、公共サービス改革の過去3年間の評価と展望について意見交換がなされた。

4. スコアカードの作成について事務局から説明がなされ、意見交換がなされた。主な内容は以下のとおり。

スコアカードの評価は国民に知って頂く必要があり、そのためにもマスコミに取り上げてもらう事が重要であるため、いかに注目してもらえるようにするか工夫が必要であるとの発言があった。

前回のスコアカードのようにA B C D Eのアルファベットの5段階評価ではなく、アメリカと同様、赤信号・黄信号・緑信号の3段階評価にしてはどうかの提案があった。

以上